

## 平成 28 年度第 1 回八幡市入札制度懇話会

1. 開催日時 平成 28 年 7 月 19 日（火）13 時 00 分から 15 時 10 分まで

2. 場 所 八幡市役所分庁舎 2 階 会議室 A

3. 出席者

会 長	岡山 敏哉	大阪工業大学 工学部建築学科教授
委 員	大田 直史	龍谷大学 政策学部政策学科教授
	安枝 伸雄	安枝法律事務所 弁護士

(敬称略)

事務局 総務部技監、総務部契約検査課長 他 3 名

抽出案件担当者 11 名

4. 次 第
1. 開会
  2. 会長挨拶
  3. 懇話会の公開について
  4. 協議事項
    - (1) 指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について
    - (2) 抽出案件について  
一般競争入札 5 件、指名競争入札 2 件、随意契約 5 件
  5. 報告、その他
    - ・入札制度懇話会委員任期について
    - ・プロポーザル実施要綱策定について
    - ・入札制度の変更点について
  6. 閉会
5. 議事概要
- (1) 懇話会の公開について  
平成 28 年度第 1 回懇話会を公開することを決定した。
  - (2) 指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について  
指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について報告した。
  - (3) 抽出案件について  
抽出案件について、別紙 1 のとおり協議した。
  - (4) 報告、その他について
    - ・懇話会の委員任期について確認した。
    - ・プロポーザル実施要綱項の策定を検討することを報告した。
    - ・入札制度の変更点について説明した。

## 協議事項(2)抽出案件について

## 【抽出案件一覧表（説明順）】

番号	業務区分	入札契約方式	案件名称	担当課
1228112 1228114 1228115	工事	指名競争入札	平成 27 年度災害に強い森づくり事業治山工事	農業振興課
1128108	工事	一般競争入札	平成 27 年度川口川第 1 樋門整備補修（電動化）工事	農業振興課
1328101	工事	随意契約	平成 27 年度川口川第 1 樋門整備補修（電動化）工事	農業振興課
2328105	物品	随意契約	八幡市固定資産台帳整備業務委託	総務課
2328102	物品	随意契約	八幡市選挙事務支援システム構築業務	選挙管理委員会
1228109	工事	指名競争入札	平成 27 年度空家改修工事	住宅管理課
2128101	コンサル	一般競争入札	平成 27 年度公園施設長寿命化計画策定業務委託	まちづくり推進課
2128103	コンサル	一般競争入札	生涯学習センター空調設備改修工事に係る設計業務委託	教育総務課
2328106	コンサル	随意契約	生涯学習センター空調設備改修工事に係る設計業務委託	教育総務課
2128101	物品	一般競争入札	観光・防災 Wi-Fi ステーション整備業務委託	IT 推進課
1128107	工事	一般競争入札	平成 27 年度八幡市上水道事業美濃山浄水場第 3 号取水井更生工事及び第 4 号・第 8 号取水井水中テレビ調査工事	水道工務課
1328103	工事	随意契約	平成 27 年度木津川左右岸除草工事(その 3)	道路河川課

質問・意見	回答
1228112、1228114、1228115「平成27年度災害に強い森づくり事業治山工事」	
・1回目の入札で辞退者が多い理由は。	・現場が特殊である、年度末で技術者の配置が難しい等の理由が考えられる。
・2回目の入札で応札者が増えた理由は。	・指名業者を入れ替えたことにより、対応可能な業者が多かったと推測する。
・指名業者を3等級以上から5等級以上へと変更しているが、受注可能かどうかの判断はどのように行うのか。	・発注担当課へ内容を確認したうえで、発注審査会で審議を行う。
1128108、1328101「平成27年度川口川第1樋門整備補修（電動化）工事」	
・随意契約の金額は、業者が入札しようとしていた金額か。	・実際入札を行っていないので分からない。
・1者入札で中止になった入札は何件程度あるのか。	・去年は2、3件程度あった。
2328105「八幡市固定資産台帳整備業務委託」	
・契約業者の評価点及び最低基準点は。	・評価点は合計612点、最低基準点は設定していない。
・評価委員会のメンバーは。委員の選定基準はあるのか。	・庁内の部長級等7名で評価委員会を構成。選定基準はなく、決裁により決定されている。
・参加者が1者だけであった理由は。	・全国一斉に始まった業務のため、受注が飽和状態であったのではと推測する。
・入札参加資格を満たす業者はどれくらいあるのか。	・事前に聞き取り調査をしていた業者は8者いる。
・評価の中で、1つの項目の評価が低いことは議論されたのか。	・評価委員会では問題視されていなかった。
・選定プロセスが明確である必要がある。（意見）	—
・専門的な裁量が必要なプロポーザルの場合は、第3者委員会を検討してはどうか。（意見）	—
2328102「八幡市選挙事務支援システム構築業務」	
・評価点の算定式については、考える余地がある。（意見）	—

質問・意見	回答
1228109 「平成 27 年度空家改修工事」	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高落札率の理由は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象の市営住宅 10 件が 5 地区に分かれており、監督員がそれぞれの現場を見る必要があり、経費がかかるため、請負率が高くなることは止むを得ないと考える。</li> </ul>
2128101 「平成 27 年度公園施設長寿命化計画策定業務委託」	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・落札率の低さについて。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この案件は最低制限価格を 60% で設定しているため、65.96% の落札率で成立している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低制限価格の設定基準は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は 60～65% の間で設定。今後は、国土交通省や京都府等の最低制限価格の算定式を参考に設定することを検討していく方向。</li> </ul>
2128103、2328106 「生涯学習センター空調設備改修工事に係る設計業務委託」	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・随意契約金額が、最低制限価格を下回る入札金額と同額であることについてはどう考えるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内業者で信頼できるということから、最低制限価格未満ではあるが、入札額と同額で随意契約をした。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約業者は、過去に同種業務の受注実績があるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校空調設備の設計業務も受注している。</li> </ul>
2128101 「観光・防災 Wi-Fi スターション整備業務委託」	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低制限価格は設定していないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務区分が物品であるため、最低制限価格は設定していない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・極端に低い落札率であるが、1 円入札的な問題はないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守費用を含めた総額で入札をしているので、構築費用だけ安く受注して、高額な保守費用を請求するという事はない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・5 年間の契約終了後はどうなるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その時にならないと分からないが、再度入札をしてシステムを入れ替える可能性は十分にある。</li> </ul>
1128107 「平成 27 年度八幡市上水道事業美濃山浄水場第 3 号取水井更生工事及び第 4 号・第 8 号取水井水中テレビ調査工事」	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高落札率の理由は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応札者 3 者のうち 2 者が最低制限価格未満で失格しており、結果的に高落札率となった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・同様の工事を過去に行っているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井戸の更生工事は 10 年ごとに行っている。</li> </ul>
1328103 「平成 27 年度木津川左右岸除草工事(その 3)」	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・随意契約の理由は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の受注実績及び市内業者への受注機会確保のため。</li> </ul>